



zoomによる講演会

未就学児施設における 深刻な結果の予防とコミュニケーション

～新型コロナウイルス感染症のもとで～

2020年11月15日(日)

13:30～15:00

参加費
無料

講演方法: zoomにて開催

(参加者に当日のID、操作方法を通知します)

講師: 保育の安全研究・教育センター 掛札逸美氏

申し込み



定員 300名
締め切り
10月26日(月)まで
定員になり次第
締め切ります

掛札逸美氏プロフィール

1964年生まれ。筑波大学卒。(公財)東京都予防医学協会広報室に10年以上勤務。

2003年、コロラド州立大学大学院心理学部応用社会心理学科に留学。健康心理学を専攻。在学中の2007年1～2月、世界保健機関(WHO)の傷害予防協力機関であるカロリンスカ研究所/医科大学公衆衛生学部社会医学部(ストックホルム)が開催している「国際傷害予防集中コース」(5週間)を受講。2008年2月、心理学博士号取得。同5月卒業。

2008年6月から2013年3月まで、産業技術総合研究所特別研究員。

2013年4月、特定非営利活動法人(NPO法人)「保育の安全研究・教育センター」設立・代表理事。2020年3月、NPO格を返上し任意団体化。

申し込み: QRコードまたは、大学HPに貼付のURLより

問い合わせ: ☎0562-97-1306

主催: 桜花学園大学・名古屋短期大学 チャイルドエデュケア研究所

後援: 愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会・豊明市教育委員会